

「資生堂パーラー 銀座本店ショップ」のユニフォームがリニューアル 「Jens」がデザインする現代的なスタイリングユニフォーム

資生堂パーラーは、銀座本店ショップのユニフォームを 2024 年 12 月 1 日(日)よりリニューアルいたします。







◆「Jens」がデザインする、多様なスタイリングが可能な新ユニフォーム

「資生堂パーラー 銀座本店ショップ」では、2001 年 3 月の東京銀座資生堂ビルのオープン以降、オリジナルデザインのユニフォームを採用しています。東京・銀座の創業の地に店舗を構える旗艦店にふさわしいあり方を体現するユニフォームとして、時代に合わせて数年ごとにリニューアルを重ねてまいりました。今回のリニューアルでは、さまざまな価値観が多様化している時代背景に合わせ、スタッフそれぞれの個性や気候に合わせて、性別や形式問わずに着用できるユニフォームを制作しました。デザインを手がけるのは、コンテンポラリードレスをコンセプトに、時間や場所、着用者によって変容するワードローブを提案しているブランド「Jens(イェンス)」です。ジャケット、プルオーバー、プルオーバードレス、パンツ、サロン、インナーの全 6 アイテムをスタイリングすることで 20 通り以上の着こなしが可能となっています。

12 月 1 日からは、資生堂パーラーの代々受け継ぐ変わらぬおもてなしの精神とともに、新しいユニフォームでお客さまの笑顔をお迎えいたします。







◆デザインコンセプト

日本初のソーダファウンテンとして 1902 年に誕生した資生堂パーラー。創業以来、銀座の街と共に歩んできた 資生堂パーラーのルーツをリファレンスとして落とし込んだ、現代的なスタイリングユニフォームがコンセプトです。

東京銀座資生堂ビルを手掛けたリカルド・ボフィルの建築や内装を軸として「資生堂パーラー 銀座本店ショップ」の空間要素と照らし合わせたカラーパレットが特長です。古き良き時代の銀幕映画・記録写真に収められた人々、クラシックなウェイトレス・ウェイターの服装から引用したディテールは、これまで重ねてきた資生堂パーラーの歴史やルーツを感じさせます。サロンには古き良き銀座の空気感を反映させ、1900 年代に制作された先染めのヴィンテージファブリックを採用しています。







さらには店舗での作業がしやすいように取り付けられたプルオーバーの袖のボタンや、イージーケアで伸縮性のあるファブリックを採用するなど、デザインだけでなく機能性も兼ね備えたデザインになっています。

◆Jens について

2014 年スタート。

コンテンポラリードレスをコンセプトに、時間や場所、着用者によって変容するワードローブを提案している。

デザイナー 武藤亨

Jens

素材を起点として、様々な視点から空間的なアプローチを試みる活動を行う。 1982 年生まれ。

複数のメーカー勤務を経て、2014 年より自身のブランド「Jens」、2024 年に「Ticien」をスタート。同 2024 年よりブランド「KATAYAMA」のデザイナー・クリエイティブディレクターを務める。

◆note でもユニフォームリニューアルにまつわるエピソードを紹介中!

今回のユニフォームリニューアルに込めた想いやこだわりを資生堂パーラー公式 note でも紹介中です。 ぜひご覧ください! https://note.com/shiseido_parlour

*写真はイメージです。

*こちらの情報は2024年11月26日時点のものです。予告なく仕様等を変更する場合がございます。

【資生堂パーラー 銀座本店ショップ】

住 所 東京都中央区銀座 8-8-3 東京銀座資生堂ビル 1 階

電話番号 03-3572-2147 営業時間 11:00~20:00

定 休 日 年末年始(2024年12月30日~2025年1月2日)

公式サイト https://parlour.shiseido.co.jp/

Instagram https://www.instagram.com/shiseido_parlour/

X(IE Twitter) https://twitter.com/shiseidoparlour

このニュースに関するお問い合わせは、資生堂パーラー 広報担当 高久 までお願いいたします。

Mail: sawako.takaku@shiseido.com